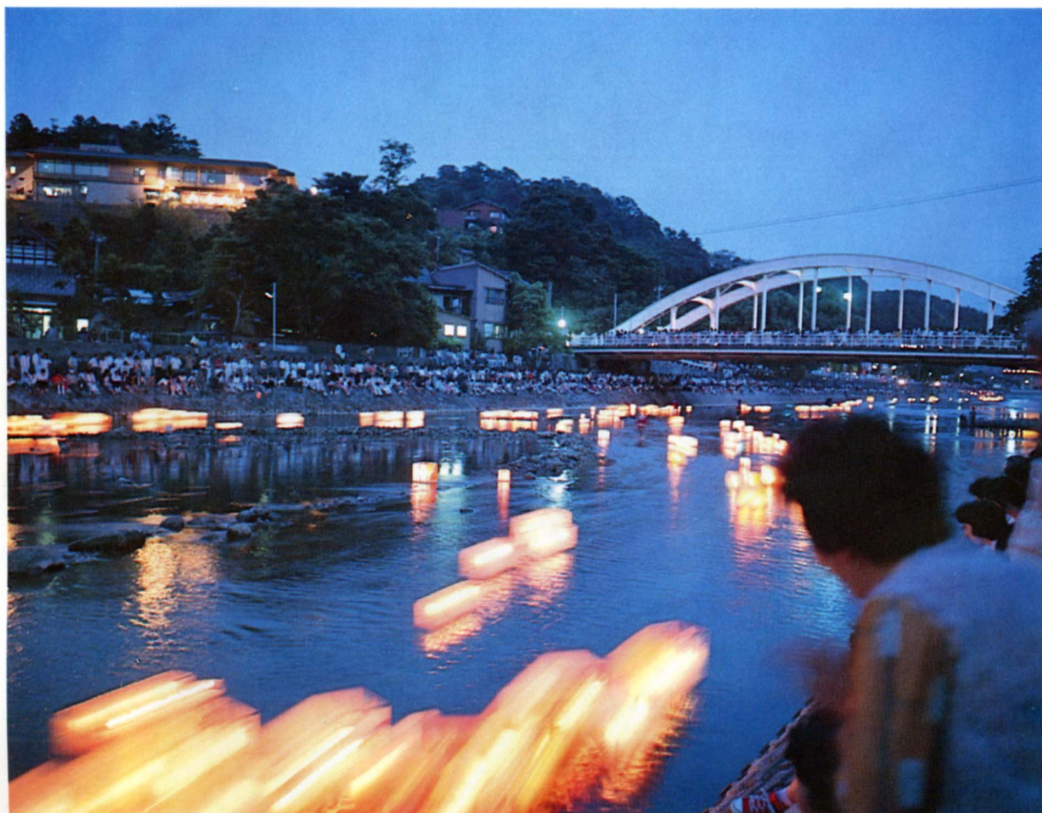


金沢らしい夏の水辺の風物詩。



金沢に夏の訪れを告げる百万石まつりは、例年藩祖前田利家公金沢城入城の六月一四日を中心に繰り広げられる。

その前夜祭として、市内を流れる浅野川で「加賀友禅灯ろう流し」が行われており、本年度「三回を数え市民の間

に定着してきている。

この「加賀友禅灯ろう流し」は、灯ろうを型どった箱舟に火を点じ川に流す古くからの魂送りのならわしで、もともとは加賀友禅の職人達が先人の霊を慰める供養として旧盆に行っていた灯ろう流しを、地元住民が実行委員会を結成して、新たな形で復活させたものである。

今では、まつりの恒例行事として大いに親しまれ、浅野川の川原には多くの浴衣姿の人々が光の演出に酔いしれている。そして、浅野川の改修と地域の風物が調和し、地域住民の創意工夫と努力が生み出した金沢市の新しい名物となっている。

データボード④

- ① 石川県金沢市
- ② 金沢市役所 ☎0762-20-2194
- ③ 天神橋～浅野川大橋間約2km
- ④ 自然石、玉石
- ⑤ 百万石まつり